広報ぎふ 11 月 15 日号　ユニボイス版
このページには「表紙　地域で支える！中学生の休日活動　地域クラブ」と
「電気火災を防ぐため 感震ブレーカーを設置しましょう」
を掲載しています。

地域で支える！中学生の休日活動　地域クラブ

市では、令和 7 年度までに、中学校の休日部活動を全て地域クラブの活動へと移行しました。今年度は全 19 種目（運動系 14 種目、文化系 5 種目）で 2,768 人※の子どもたちが地域クラブに参加し、地域の指導者とともに、スポーツや音楽などを楽しんでいます。（※令和 8 年 5 月時点における 1、2 年生の加入者数）
問い合わせ　ぎふ魅力づくり推進政策課 214－3637

電気火災を防ぐため 感震ブレーカーを設置しましょう

市ホームページ 1001490

東日本大震災による火災では、原因の特定されたもののうち過半数は「電気」に起因するものでした。ブレーカーは、震度 5 強相当の地震が発生した際に建物内の電気を自動で遮断し、電気火災を防ぎます。地震の備えの一環として、ご自宅や事業所に「感震ブレーカー」を設置しましょう。

●消防本部で電気火災を防ぐために備品を整備しました

消防本部宝くじの社会貢献広報事業であるコミュニティ助成、（地域で行われる事業や活動に必要な設備の整備のための助成）を活用し、感震ブレーカー普及広報用のブレーカーキットを購入しました。地域の行事などで活用したい場合は、近くの消防署までご相談ください。
問い合わせ　消防本部予防課 262－7163

このページには「クラウドファンディングで 民間事業者の挑戦を応援！」と
「文化芸術の全国大会などの出場者へ　補助金を交付」
を掲載しています。

クラウドファンディングで ！民間事業者の挑戦を応援！

市ホームページ 1041888

地域の食材を活用し、食べることに制約のある人も家族や友人と一緒に食事を楽しめる「嚥下食」の地場産品化に取り組む事業者をふるさと納税を活用したクラウドファンディングで応援しませんか。

※岐阜市内在住の人への返礼品の送付はできません。

申込期間　さとふるクラウドファンディング＝来年 1 月 5 日㈫まで
　　ふるさとチョイス GCF＝12 月 31 日㈭まで

※期間は延長する場合があります

問い合わせ経済政策課 265－3896

文化芸術の全国大会などの出場者へ　補助金を交付　市ホームページ 1030982

地区大会などの予選会を経て出場する文化芸術分野の大会などの出場者へ補助金を交付します。

●全国的規模の大会

対象　①市内在住の小中学生、高校生で個人競技に出場する人
　　②市内に活動拠点があり、①に該当する人が在籍している、
　　団体競技に出場するチーム

補助金額　【個人】・【団体 1 人あたり】1 万円（宿泊あり）、5 千円（宿泊無し）

●国際的規模の大会

対象　③市内在住・在勤・在学の個人競技に出場する人
　　④市内に活動拠点があり、③に該当する人が在籍している、
　　団体競技に出場するチーム

補助金額　【個人】・【団体 1 人あたり】3 万円（国外）、1 万 5 千円（国内）

申込　申込フォーム・郵送・E メール・窓口／大会出場の 7 日前まで

問い合わせ　文化芸術課（500-8701 司町 40－1 市庁舎 10 階・214-4973
bunkageijutsu@.city.gifu.gifu.jp

このページには「ひきこもりについて相談できる場所があります　1/2」
を掲載しています。

ひきこもりについて相談できる場所があります

●「ひきこもり」とは？

さまざまな要因により、学校や職場といった、家の外での交流や社会参加を避け、家庭内にとどまり続けている状態といわれています。「ひきこもり」は病名ではなく、その人そのものでもありません。「ひきこもり」は、“生きるための行為”。そして、エネルギーを貯めるためのとても重要な“充電期間”です。

岐阜市の相談窓口

問い合わせ　ひきこもり相談室（市庁舎 10 階 214－3703・hikikomori-soudan@city.gifu.gifu.jp）市ホームページ 1030982

●相談について

◆ひきこもり相談室では「ひきこもり」に関するさまざまな悩みについて、ご本人やご家族（親、兄弟姉妹）の方などからの相談をお受けしています。

・男性、女性それぞれの相談員が在籍しています。
・相談無料、秘密厳守、年齢制限なし。

◆「どうしたらいいか分からない」「相談したいけど、うまく言葉にできるか分からない」「家族として、どのように接したらよいか分からない」という思いを抱えてはいませんか？

ひきこもりはいつ誰にでも起こりうることです。悩んでいることや困っていることをお聞かせください。うまく言葉にできなくても大丈夫です。

●相談の流れ

①相談受付（電話、メール、オンライン）初回相談の方法や日時を決めます。
②初回の相談（来庁による面談、電話、メール、オンライン相談など）
　お困りごとや不安な気持ち、今の状況をお聴かせください。
③つながり続ける
ご本人：ご自身が望む暮らし方や社会との関わり方などを見つけていけるよう、
　　ご自身のペースで一緒に考えていきます。
ご家族：家族相談を通して、ご本人への理解を深めながらご本人の気持ちや状況
　　に寄り添った関わり方を一緒に考えていきます。

このページには「ひきこもりについて相談できる場所があります　2/2」と
「弁護士による無料法律相談」
を掲載しています。

●岐阜市の相談窓口や支援を利用しづらい場合は

身近な人に知られるかもしれないといった不安から、ひきこもり相談室の相談窓口や支援を利用しづらい場合には、各務原市の相談窓口や支援（家族会や講演会など）もご利用いただけます。

問い合わせ　各務原市：生活相談センターさぽーと 0120－198－365

●ひきこもりの状態にある人の家族向け「オンライン学習会」

市ホームページ 1020423

ひきこもりに関しての知識や相談経験のある相談員の話を通して、本人との関わり方のヒントを学び、ほっとする気持ちを感じてみませんか。

日時　12 月 17 日㈭午後 6 時 30 分～8 時　※来年 2 月にも開催予定

対象　ひきこもりの状態にある人の家族

定員　40 人程度（申込者多数の場合は抽選）

費用　無料　※通信料は自己負担

申込　申込フォーム／12 月 16 日㈬まで

◎ニックネームでの参加可。相談員による個別相談もあり。

弁護士による無料法律相談

日時　毎月第 3 木曜日の午前 10 時～正午（1 組 30 分 4 組まで）

内容　生活・労働・相続・借金問題・不動産問題など暮らしの中の困り事

※要事前申込　◎詳細は、ライフサポートセンターぎふホームページに掲載。

場所・申込先・問い合わせ　ライフサポートセンターぎふ 214-7300〈平日の午前 9 時～正午・午後 1 時から 5 時〉

このページには「特定保健指導を積極的に利用しましょう」と
「鶏肉はよく加熱して食べましょう」
を掲載しています。

特定保健指導を積極的に利用しましょう

岐阜市国保の特定健診の結果、保健指導レベルが「積極的支援」または「動機付け支援」に該当した人は生活習慣病を発症するリスクが高いため、特定保健指導を利用し、管理栄養士や保健師と一緒に食事や運動などの生活習慣を見直してみませんか。

場所　市庁舎、各コミュニティセンターなど
※自宅への訪問や、Zoom を利用した面接も可
問い合わせ　国保・年金課 214-2651

鶏肉はよく加熱して食べましょう

鶏肉の生食や加熱不十分な鶏肉料理(鶏の刺し身・たたき・湯引きなど）を食べたことが原因と疑われる食中毒が、市内で例年発生しています。

　動物の腸の中にいるカンピロバクターという細菌が鶏肉などから高い確率で検出されており、感染すると 2～7 日後に腹痛、下痢、発熱などの症状が現れます。鶏肉を食べる際は、中心部を 75℃以上で 1 分以上加熱しましょう。

問い合わせ　保健所食品衛生課 252-7194

このページには「ねんきんネットのご利用を」と
「全国一斉生活保護ホットライン」
を掲載しています。

ねんきんネットのご利用を

●11 / 30 は「年金の日」

厚生労働省では、「国民一人一人が『ねんきんネット』などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らせていただく日」として、11 月 30 日（いいみらい）を「年金の日」としています。ねんきんネットでは、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、年金記録をもとに将来の年金額を試算することもできます。

また、マイナポータルと連携することで、国民年金保険料の口座振替申出などの電子申請や e －Tax での確定申告で利用可能な控除証明書などの電子データが取得できます。　◎詳細は、日本年金機構ホームページに掲載。

問い合わせ　日本年金機構「ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル」
0570-058-555

全国一斉生活保護ホットライン

生活保護についての相談、質問、悩みなどについて、弁護士が電話で相談に応じます。通話料、相談料は無料。

日時　12 月 8 日㈫午前 10～午後 8 時

※岐阜県弁護士会の対応時間は午後 1 時から 3 時まで同時間外および通話中の場合は他県の弁護士会に繋がります。

問い合わせ　岐阜県弁護士会「ホットライン専用ダイヤル」0120- 158-794

このページには「GPS 機器・BLE 機器などの購入やレンタルなどの費用を最大 2 万円助成」を掲載しています。

GPS 機器・BLE 機器などの購入やレンタルなどの費用を最大 2 万円助成

市ホームページ 1020471

認知症の人が行方不明になった場合に、早期発見や保護を図り、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、GPS 機器または BLE 機器の購入費用、レンタルにかかる初期費用や GPS 機器または BLE 機器を格納できるシューズやケースなどの購入費用を助成します。助成金の利用には事前審査が必要です。申請前に必ずご相談ください。

助成内容　・GPS 機器＝初期費用のうち最大 2 万円
・BLE 機器＝初期費用の 2 分の 1 のうち最大 2 万円

対象　下記の①～②の全てを満たす認知症高齢者等※を同居または通いで介護する人
①事前審査の申し込み時点で、岐阜市に住民票があり、岐阜市内の自宅で生活している
②認知症により行方不明になったことがある、または行方不明となるおそれがある

※65 歳以上の認知症の人および若年性認知症の人

問い合わせ　高齢福祉課（市庁舎 1 階・214－2090）

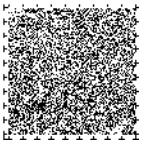
このページには「岐阜を動かす 94　WEB 予約で市役所窓口をより便利に 1/2」を掲載しています。

岐阜を動かす 94　WEB 予約で市役所窓口をより便利に

岐阜市長　柴橋正直

岐阜市では、「歩かせない、書かせない、待たせない」をコンセプトに、デジタル技術を活用して、市役所窓口のサービス向上に取り組んできました。例えば、マイナンバーカード保有率が、本年 9 月末時点で 88.0%（中核市 4 位）に達し、コンビニ交付率は約 41%（年間約 13 万件）となるなど、市民の皆さんにご利用いただいています。窓口では、申請書作成支援システムの導入などにより、「書かせない」サービスも提供しています。

特に、市民の皆さんにご好評いただいている窓口が、おくやみコーナーです。新庁舎の開庁に合わせて開設しました。ご家族を亡くされたばかりの方にとって、多くの手続きを関係機関で行うご苦労を考えた時に、事前にご予約いただき、必要な手続きや書類を予め整理し、市民と職員双方の準備ができた上で、おくやみコーナーで安心して手続きを進めていただけます。正確なご案内と事務執行に繋がり、市民の皆さんの待ち時間短縮や負担軽減に貢献しており、利用者アンケートでは満足度が 99%に達しています。



このページには「岐阜を動かす 94　WEB 予約で市役所窓口をより便利に 2/2」を掲載しています。

令和 9 年度当初予算編成では、「プライオリティマネジメント」をキーワードの 1 つに掲げました。これは、市民と行政（職員）のタイムパフォーマンスの向上に不可欠である DX 化の更なる推進を図るためです。具体的には、マイナンバーカードの普及による住民票などのマイナ交付の標準化や各種窓口の予約制導入を推進し、行政サービスの窓口改革に取り組みます。

1 階の総合窓口および 3 階までの個人住民税に係る申告や相談、終活に関する情報登録の手続き、保育所等への入所に関する続きや相談など、合計 17 の窓口サービスについて、新たに WEB 予約を開始しました。ぜひご利用ください。

◎市長コラムを動画で配信しています。
ぜひご覧ください。

このページには「特集　地域クラブ活動 1/3」
を掲載しています。

特集　地域クラブ活動　　市ホームページ 1031286

子どもたちの「やりたい」をかなえるために






中学校の休日部活動の地域展開

スポーツや文化活動を通じて、子どもたちの成長を支える重要な役割を担ってきた中学校の部活動を、将来にわたり持続可能なものとしていくため、市では、令和 5 年度から休日の部活動の地域展開に取り組んできました。

令和 7 年度末には、全 219 の部活動を地域クラブへ移行し、平日の放課後は学校の部活動、休日は地域クラブが子どもたちの居場所となりました。

子どもたちにとって、自分のやりたい分野に関し、地域の指導者からより専門的な指導を受けられるとともに、地域によっては、学校の垣根を超えてチーム編成が可能となるなど、将来に向け、子どもたちの「やりたい」をかなえる環境づくりが一歩前進しました。

各地域クラブの事務局体制整備に向けて

一方、これらの地域クラブの多くは、練習の日程や指導者の管理、会計などのクラブ運営を保護者が担う、いわゆる「保護者クラブ」の形態をとっていますが、子どもの代替わりに伴って役員も入れ替わるうえ、それぞれのクラブが独自に運営されています。

そこで、市では、地域展開の次のステップとして、地域クラブの活動をより安定的なものにしていくため、クラブの運営を管理・統括する事務局の設置に向けた取り組みを、地域や学校と一緒になって進めています。

このページには「特集　地域クラブ活動 2/3」
を掲載しています。

令和 7 年度には、藍川地区の 3 校区を一つの事務局が運営する地域クラブ「藍川スポーツカルチャークラブ」が開設され、今年度は、島中学校区では「島スポーツカルチャークラブ」が、境川中学校区においては「境川スポーツカルチャーアカデミー」が発足しました。

来年 9 月までに、全ての中学校区で事務局のある地域クラブへと移行し、地域の実情に応じて、持続的な運営体制の整備を進めていく予定です。

01 藍川スポーツカルチャークラブ　事務局　横山理事長

藍川地区の 3 校区の地域クラブを一つの事務局で運営しています。子どもたちは学校の枠を超え多様なスポーツや文化活動に取り組んでいます。

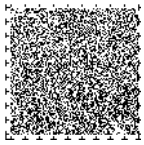
当クラブでは、教員の負担軽減だけを目的とするのではなく、公民館での発表など地域とのつながりを深め、生涯学習の視点も取り入れながら、子どもたちの可能性を広げていきたいと考えています。子どもたちと一緒に活動してみたい人は、ぜひご参加ください。

02 島スポーツカルチャークラブ　軟式野球クラブ指導者　上野さん

指導で最も大切にしているのは、「子どもたちが自ら考え、行動できるようになること」です。どのようなチームや選手を目指すのか、一人一人が主体的に考えられるよう心掛けています。

地域クラブ活動に携われることは何ものにも代えがたい経験で、子どもたちの成長を間近で感じられることが何よりの喜びです。

また、子どもたちにとっても、仲間とともに過ごせる大切な居場所です。



このページには「特集　地域クラブ活動 3/3」
を掲載しています。

03 境川スポーツカルチャーアカデミー　事務局　青木理事長

事務局では、施設の予約管理をはじめとする事務業務や、学校・市との連携、生徒・保護者への情報発信を担い、持続可能で安定した運営体制づくりに取り組んでいます。

また、地域の企業や団体と連携し、文科系クラブ活動の発表会を企画するなど、子どもたちと地域をつなぐ機会を創出しています。

地元の子どもたちが心身ともに豊かに成長できる環境づくりを目指し、クラブを運営しています。

保護者の声

保護者主体のクラブは代替わりがあるため、子どもの居場所を持続的に確保できる運営体制が整っていることは大変心強い。（藍川スポーツカルチャークラブ）

子どもたちの声

平日の部活は、練習時間が 1 時間程度だが、休日のクラブ活動はみっちり 3 時間練習できて、充実している。（島スポーツカルチャークラブ、境川スポーツカルチャーアカデミー）

自分の学校には部活がなかったので諦めていたけど、クラブになって他の学校にあったチームで一緒に活動できるようになった。（藍川スポーツカルチャークラブ）

地域クラブの活動を支えてくださる人を募集しています！

地域クラブの指導者や事務局スタッフとして、子どもたちの活動を支えてくださる人を募集しています！ぜひ、あなたの力を地域の子どもたちのために活かしませんか。

問い合わせ　ぎふ魅力づくり推進政策課 214－3637

このページには「畜産センター公園の催し」
を掲載しています。

畜産センター公園の催し

●木もれびおはなし会～親子ふれあいタイム～

小さなお子様と一緒に“ゆるり、のんびり” 楽しんでいただけるおはなし会です。
日時　12 月 8 日㈫午前 10 時～10 時半　費用　無料
※事前申込不要

●松の葉で作るお正月飾りのワークショップ

生の松（ダイオウショウ）の葉を使って、お正月飾りを作ります。
日時　12 月 20 日㈰、午前 10 時～正午、午後 1 時 30 分～3 時 30 分
定員　各 20 人（申込者多数の場合は抽選）費用　2500 円（材料費）
申込　電話・窓口／11 月 30 日㈪まで

●ミニ門松のワークショップ

テーブルに飾れる大きさのミニ門松を作ります。
日時　12 月 24 日㈭　午前 10 時～正午、午後 1 時 30 分～3 時 30 分
定員　各 15 人（申込者多数の場合は抽選）
費用　1,500 円（材料費）
申込　電話・窓口／11 月 30 日㈪まで
【共通】場所　畜産センター公園ビジターハウス 1 階
問い合わせ　畜産センター公園管理事務所 214－6333〈午前 9 時～午後 5 時〉

このページには「第 33 回 岐阜市オンリーワンわたしたちの芸術祭
」と「歴史博物館の催し 1/2」
を掲載しています。

第 33 回 岐阜市オンリーワンわたしたちの芸術祭

市ホームページ 1042087

●展示・バザー・イベント

期間　12 月 1 日㈫～6 日㈰午前 9 時～午後 9 時まで
（1 日は午後 1 時～、6 日は午後 3 時まで）

場所　ハートフルスクエアーG2 階

内容　・展示＝市内の障がい者施設利用者や在宅障がい者
による書・絵画・手工芸など

・バザー＝市内の障がい者施設などによるクッキー・コーヒー豆などの販売

・イベント＝障がい者や関連団体などによる演奏、合唱、ダンスなど

問い合わせ　芸術祭実行委員会事務局（障がい福祉課内）214－257、265－7613

歴史博物館の催し 1/2

①学芸員とめぐる新総合展示室ツアー

新しくなった総合展示室を担当学芸員の解説付きでご覧いただけます。

日時　12 月 5 日㈯午後 1 時～3 時



②タイムトリップ in 城下町ウォークラリー

戦国時代の武士や町人の住居を再現したコーナーを学芸員の解説も交えながら体験します。



日時　12 月 6 日㈰午前 10 時 30 分～11 時

対象　小学生以上

このページには「歴史博物館の催し 2/2」
を掲載しています。

③戦国時代の衣装着付け体験
　織田信長公や斎藤道三公などの戦国武将や、姫君の衣装を着用できます。
日時　12 月 6 日・20 日各㈰午後 1 時～4 時
　　（受付は午後 3 時 30 分まで）



【①～③共通】場所　歴史博物館 総合展示室
※総合展示室の観覧料が必要。事前申込不要。

④れきはく講座「岐阜町のうつりかわり」
日時　来年 1 月 31 日㈰午後 2 時～3 時 30 分
場所　歴史博物館 1 階講堂
定員　170 人（先着順）
費用　無料
申込　申込フォーム・電話／11 月 23 日（月・祝）～来年 1 月 30 日㈯午後 5 時まで

●特別展「動き出す浮世絵展 GIFU」×岐阜公園・岐阜城楽市
　歴史博物館で開催中の特別展「動き出す浮世絵展 GIFU」と岐阜公園・岐阜城楽市とのコラボレーション企画を実施します。期間中は、岐阜公園・岐阜城楽市の店舗にて、浮世絵の世界観をモチーフにしたグルメやグッズが登場します。
開催期間　来年 1 月 11 日（月・祝）まで
場所　岐阜公園・岐阜城楽市



【共通】 問い合わせ　歴史博物館 265－0010

このページには「信長塾 ～信長公とその時代を学ぶ～」
を掲載しています。

信長塾 ～信長公とその時代を学ぶ～　　**市ホームページ 1041861**

日時　来年 1 月 16 日・1 月 23 日・2 月 20 日の各㈯
　　午後 2 時～3 時 30 分〈全 3 回〉
場所　歴史博物館講堂　対象　全 3 回参加できる人
定員　170 人（申込者多数の場合は抽選）　費用　無料
申込　申込フォーム／11 月 16 日㈪～12 月 11 日㈮
問い合わせ　文化財保護課 214－2365